

ntt.com



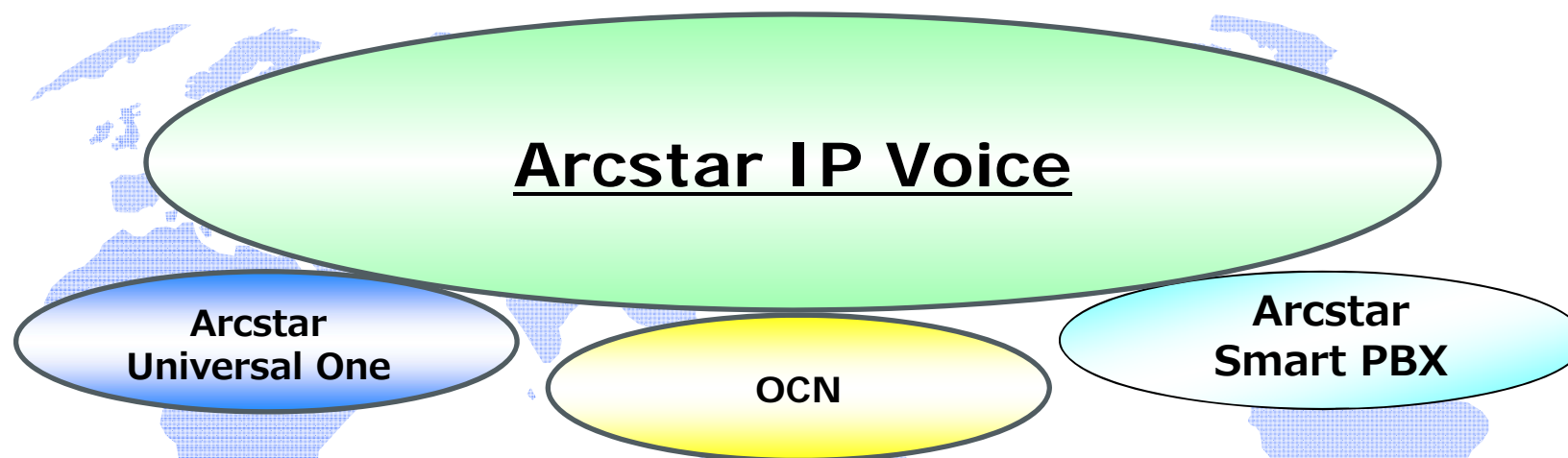
Arcstar IP Voice

企業向け新IP電話サービスのご紹介

Transform your business, transcend expectations with our technologically advanced solutions.

1 - 1. Arcstar IP Voiceとは

Arcstar IP VoiceはNTTコミュニケーションズが提供する多彩なサービス上で利用できる高品質な企業向けIP電話サービスです。



「ワークスタイルの多様化」と「テクノロジーの進化」を背景として、社員の多様なワークスタイルを尊重しながらコミュニケーションを実現するための柔軟性の高いコミュニケーション基盤が求められています。

Arcstar IP Voiceは、お客さまの多様なニーズに合わせた柔軟な外線サービスをご提供することにより、通信コストの削減に加え、将来の音声通信のオールIP化によるコミュニケーション改革の基盤構築に大きく貢献します。

1 - 2. Arcstar IP Voiceの特長



メリット①

1チャンネル580円（626.4円）のお得な基本料！

- 1チャンネル580円（税込626.4円）からNTTコミュニケーションズが提供する多彩なサービス上で高品質IP電話を利用可能！ Arcstar Universal OneやOCNと組み合わせてご利用いただくことで、電話基本料の大幅な削減が可能です。

メリット②

モバイル、支店、取引先もまとめて通話料無料！

- IP Voice同士をはじめ、「050 plus W-mode」や「ひかりライン」「.Phone IP Centrex」等NTTコミュニケーションズの電話サービスへの通話が無料*です *無料通話先は「3-3. 料金（通話料）」にてご確認ください。

メリット③

利用用途に応じ、番号の選択が可能！

- 利用用途に応じ、0AB～J番号*、050番号が選択および組合せ利用が出来ます。社外へは0AB～J*番号を利用、社内では050番号を利用等、番号の使い分けが可能です。また番号ポータビリティで従来からの0AB～J番号*もそのまま利用できます。
 - 050番号は、ロケーションフリーなので、社員の異動があっても社内、取引先への周知等面倒な手間が不要になります。
- *03や06などから始まる固定電話の番号です。0AB～J番号をご利用いただくためには、アクセスにArcstar Universal Oneギャランティアアクセスをご利用いただく必要があります。

メリット④

フレキシブルな転送機能が標準装備！

- 「無条件転送」「無応答転送」「話中時転送」「不通時転送」の4つの転送機能をご提供いたします。
 - お客さまご自身でWeb画面から任意の電話番号への転送設定が即時に可能です。BCP対策にもご活用いただけます。
 - メッセージボックス*との組み合わせ利用により、電話に出られない場合に録音することも可能です。
- *メッセージボックスのご利用にあたっては付加機能（有料）のお申し込みが必要です。

メリット⑤

ビジネスポータルに対応！

- Arcstar IP VoiceをはじめとしたNTTコミュニケーションズが提供するサービスの契約情報や申込進捗、運用状況等の情報をWebで一元的にお客さまご自身で管理・確認いただくことが可能です。

メリット⑥

コミュニケーション改革の基盤を整備できる！

- クラウド型のコミュニケーションサービス（Arcstar Smart PBX、Arcstar UCaaS）や、会議系システムとの組み合わせが可能。将来のコミュニケーション改革実現の足掛かりとなります。

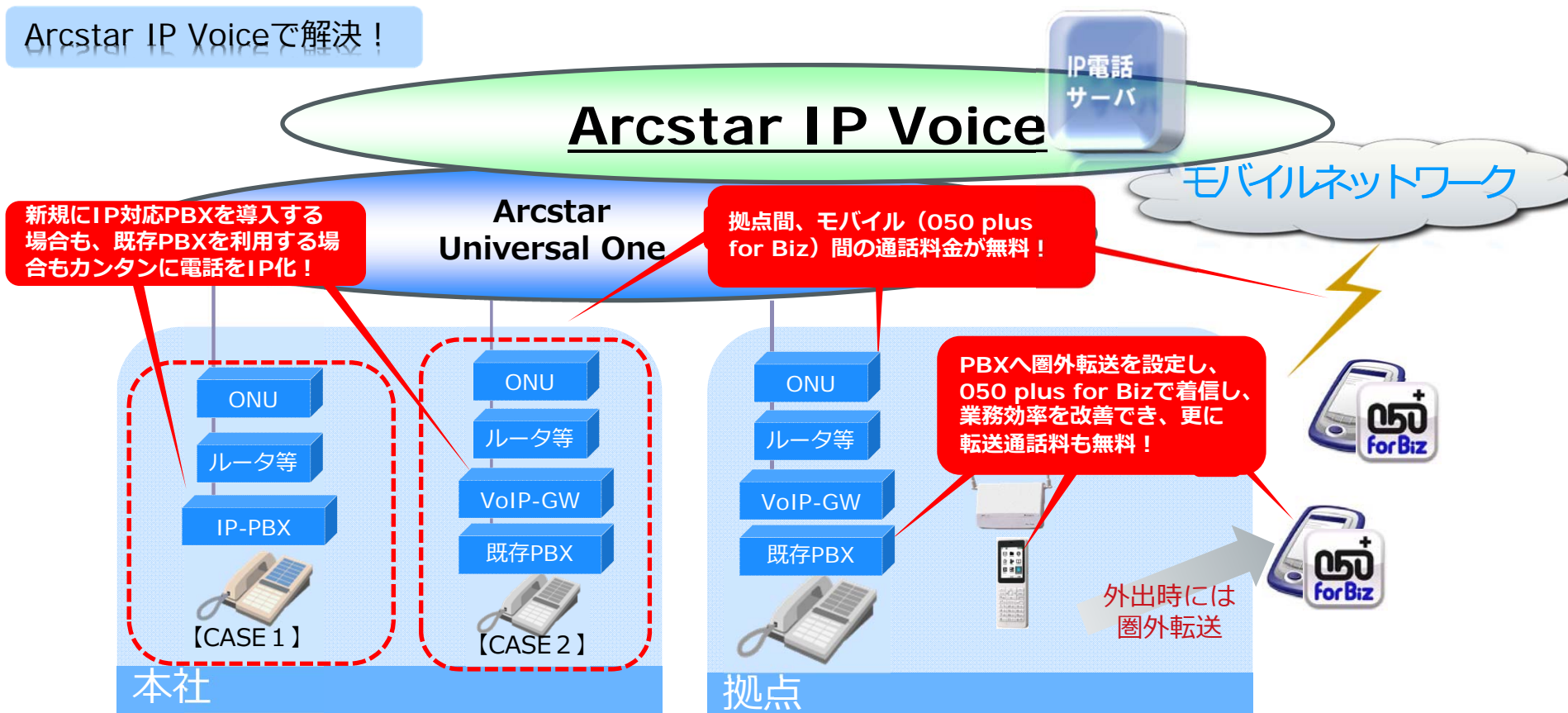
2. 利用シーン

【課題】

課題①：IP電話の導入を検討しているが、アドレス設計などの構築費用が掛かり、コスト削減効果があるか分からない。

課題②：社外の営業担当者などのモバイル端末との通話が増えており、通話コストが増加の一途。

Arcstar IP Voiceで解決！



【解決①：本社】

新規にIP-PBXを導入する場合も、既存の設備を活用したい場合にもIP電話を簡単に導入することができ、拡張性の高い電話環境を実現！

【解決②：拠点間、モバイルとの通話】

拠点間、モバイル間 (050 plus for Biz) との通話料が無料で大幅なコスト削減を実現！
更に、拠点の個人宛ての電話をモバイルへ転送し、FMCを実現！

3-1. 料金 (月額費用 : IP Voice)



() 内は消費税を含んだ金額

【Arcstar IP Voice】

凡例：チャンネル=同時通話数

項目		単位	料金	備考
基本/ 追加番号・ チャンネル料金	基本料金 *1	契約	580円 (626.4円)	1番号、1チャンネルの料金です
	番号追加 *1	番号	100円 (108円)	2番号目以降の追加料金となります
	チャンネル追加	チャンネル	580円 (626.4円)	2チャンネル目以降の追加料金となります
付加機能利用料	迷惑電話お断りサービス	番号	300円 (324円)	
	非通知着信拒否サービス	番号	200円 (216円)	
	メッセージボックス	番号	300円 (324円)	
	特定番号通知	番号	100円 (108円)	
	転送先特定番号サービス*2	番号	1,000円 (1,080円)	
	一括転送	契約	3,000円 (3,240円)	
	電話帳掲載/番号案内利用料	掲載ごと	普通掲載：無料 重複掲載：40円 (43.2円)	初期費用無料

*1 別途、1番号 (050番号/0AB~J番号) ごとにユニバーサルサービス料が必要となります。ユニバーサルサービス料の料金については、ホームページ (<http://www.ntt.com/about-us/cs/univ.html>) にてご確認ください。

*2 0AB~J番号のみ提供可能となります。

※上記は、Arcstar IP Voice (音声) のご利用料金です。別途Arcstar Universal One、OCN、Arcstar Smart PBX等アクセスメニューのご利用料が必要です。

【VoIP端末 (VoIP-GW) レンタル料】

※IP-PBX利用時やお客さま準備の場合には不要です。

機種	インタフェース	ポート数	チャンネル数	保守区分*1	
				エコノミー保守	スタンダード保守
IV型	アナログ (FXS)	4	4	1,800円 (1,944円)	2,000円 (2,160円)
V型	アナログ (FXS)	8	8	3,600円 (3,888円)	4,000円 (4,320円)
VI型	BRI	2	4	1,800円 (1,944円)	2,000円 (2,160円)
VII型	BRI	4	8	3,600円 (3,888円)	4,000円 (4,320円)
VIII型	PRI	1	23	—	5,300円 (5,724円)

*1 各端末の保守タイプごとの保守内容は以下のようになります。

エコノミー保守 : 24時間故障受付対応し、端末故障の場合、交換用端末をお客さまに発送いたします。

スタンダード保守 : オンサイト保守となります。故障受付、オンサイト駆け付けともには24時間、365日対応となります。

3-2. 料金（初期費用）

() 内は消費税を含んだ金額

【Arcstar IP Voice工事費】

項目		単位	料金	備考
交換機工事費	基本工事	契約	2,000円 (2,160円)	
	付加工事等 ^{*1}	契約	1,000円 (1,080円)	・番号登録 ・チャネル追加 等
	番号ポータビリティ機能工事 ^{*2}	番号	2,000円 (2,160円)	

*1 新設時には必ず必要となります。

*2 Universal Oneベストエフォートアクセス、OCN、Smart PBXの利用の場合を除きます。

※夜間帯（17時～翌朝8:29）及び、年末年始（12月29日～31日、1月1日～3日）の工事は、別途割増料金が必要となります。

※上記は、Arcstar IP Voice（音声）の初期費用です。別途Arcstar Universal One、OCN、Arcstar Smart PBX等アクセスメニューの初期費用が必要です。

【VoIP端末(VoIP-GW)レンタル工事費（標準的な工事費）】

※IP-PBX利用時やお客さま準備の場合には不要です。

機種	インタフェース	ポート数	チャネル数	お客様設置	オンサイト設置	
				(1台毎)	同一回線同時工事の1台目	同一回線同時工事の2台目以降(/台)
Ⅳ型	アナログ (FXS)	4	4	8,000円(8,640円)	25,000円 (27,000円)	16,000円 (17,280円)
Ⅴ型	アナログ (FXS)	8	8	8,000円(8,640円)	25,000円 (27,000円)	16,000円 (17,280円)
Ⅵ型	BRI	2	4	8,000円(8,640円)	25,000円 (27,000円)	16,000円 (17,280円)
Ⅶ型	BRI	4	8	8,000円(8,640円)	25,000円 (27,000円)	16,000円 (17,280円)
Ⅷ型	PRI	1	23	-	40,000円 (43,200円)	32,000円 (34,560円)

※ 夜間帯（17時～翌朝8:29）及び、年末年始（12月29日～31日、1月1日～3日）の工事は、別途割増料金が必要となります。

3-2. 料金（初期費用）

() 内は消費税を含んだ金額

【付加工事費（工事オプション）】

項目	単位	料金
ヒアリングシート記入代行	1台あたり	20,000円（21,600円）
お客様試験サポート （遠隔制御対応）	1台あたり （3時間以内）	9,000円（9,720円）

※夜間帯（17時～翌朝8:29）及び、年末年始（12月29日～31日、1月1日～3日）の工事は、別途割増料金が必要となります。

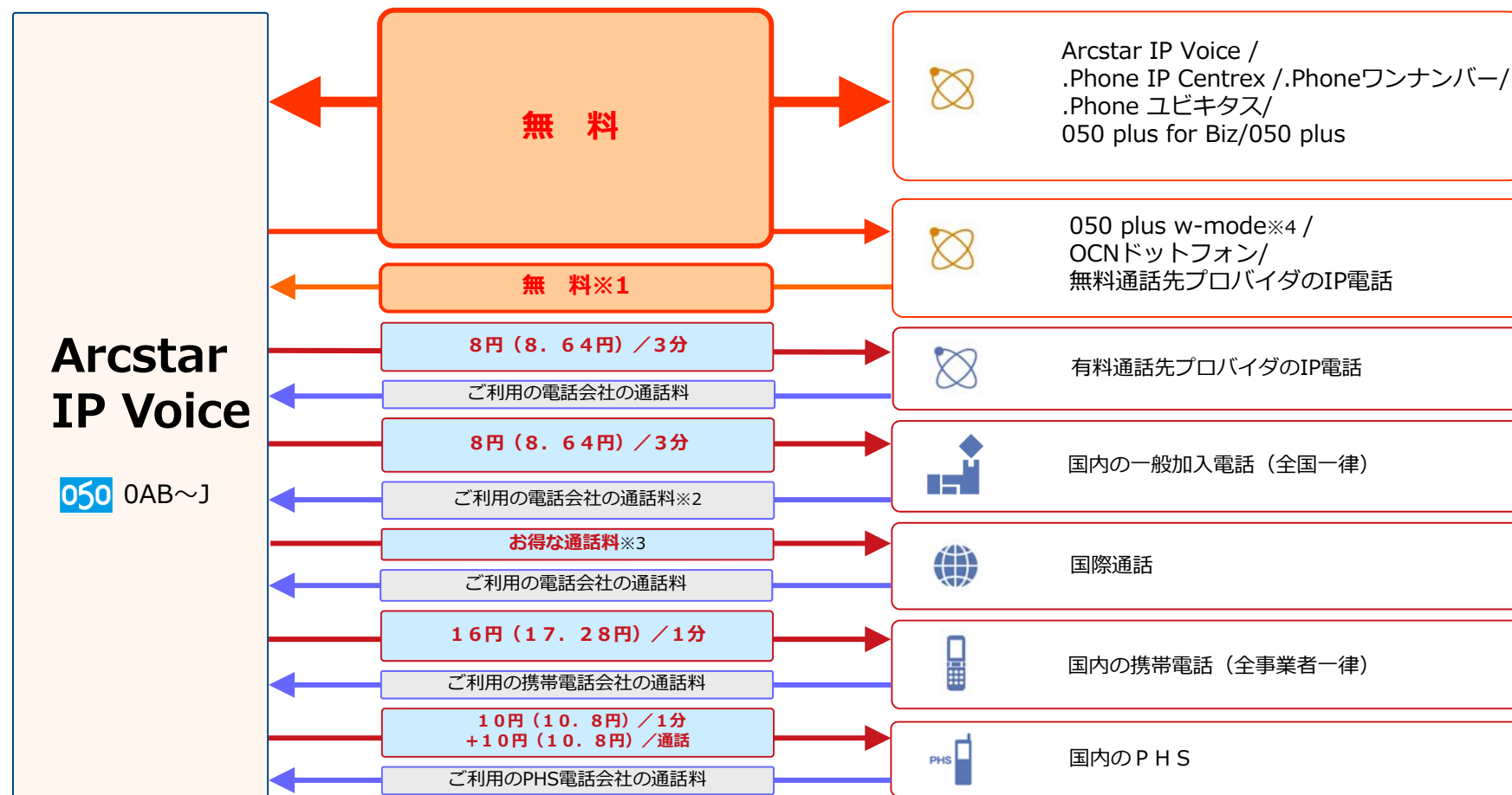
※上記付加工事は、VoIP端末レンタル工事と同時提供するものであり、単独ではご利用いただくことはできません。

※上記付加工事は、VoIP端末レンタル工事の際に必須となるものではありません。

項目	実施内容
ヒアリングシート記入代行	レンタル端末設定の際に必要なヒアリングシートの設定項目に関して、お客さま側に電話会議でのヒアリング及び電話/メールによる補足的な確認を実施し、お客さまに代わりヒアリングシートを作成いたします。
お客様試験サポート （遠隔制御対応）	お客さまがレンタル端末にPBX等の自営機器を接続して開通試験を行う際に、工事サポートセンタ側で電話により、ヒアリングシート設定項目に関わる問合せ・質疑応答対応を行います。 また、自営機器の開通試験結果に応じて、レンタル端末の設定変更が必要な場合は、お客さまの指示に基づいて、工事サポートセンタ側からの遠隔制御対応によりレンタル端末の設定変更を行います。 ※Arcstar Universal Oneをご利用の場合のみの提供となります。

3-3. 料金 (通話料)

() 内は消費税を含んだ金額



※1 OCNドットフォン、無料通話先プロバイダのIP電話：050番号への通話は無料。0AB~J番号への発信は有料(3分あたり8円 (8.64円))となります。
 なお無料通話先プロバイダのIP電話の詳細はホームページ (<http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/service2/>) にてご確認ください。
 ※2 050番号への通話は、全国一律料金 (NTT東日本・西日本の場合、全国一律3分あたり10.8円 (11.664円)) です。
 ※3 国際通話料金の詳細はホームページ (http://www.ntt.com/business/services/voice-video/voip/centrex/price_p.html) にてご確認ください。
 ※4 050 plus W-modeのIP電話モードからの通話は無料。携帯電話モードからの通話は有料 (1分あたり20円 (21.6円)) となります。

3-4. 料金

(フリーダイヤルのアクセス回線としてIPVoiceを利用した場合の着信通話料)

契約回線がArcstar IP Voice(0AJ番号帯)の場合

() 内は消費税を含んだ金額

発信回線種別		昼間 (平日 8時~19時)	夜間 (平日 19時~23時および 土・日・祝日の8時~23時)	深夜・早朝 (23時~8時)	備考
固定電話発		8円 (8.64円) / 3分			
携帯電話発		16円 (17.28円) / 1分			
衛星電話発		9円 (9.72円) / 4.5秒	9円 (9.72円) / 8秒	9円 (9.72円) / 10秒	
PHS発	区域内	10円 (10.8円) / 1分			※左記のほか1通話ごとに10円 (10.8円) が加算されます。
	160Kmまで	10円 (10.8円) / 45秒			
	160Km超	10円 (10.8円) / 36秒			
公衆電話発		27円 (29.16円) / 1分			
NTTコミュニケーションズの IP電話 (050番号) 発		8円 (8.64円) / 3分			

契約回線がArcstar IP Voice(050番号帯)の場合

発信回線種別		昼間 (平日 8時~19時)	夜間 (平日 19時~23時および 土・日・祝日の8時~23時)	深夜・早朝 (23時~8時)	備考
固定電話発		8円 (8.64円) / 3分			
携帯電話発 衛星電話発		16円 (17.28円) / 1分			
PHS発		15円 (16.2円) / 1分			※左記のほか1通話ごとに10円 (10.8円) が加算されます。
公衆電話発		27円 (29.16円) / 1分			
NTTコミュニケーションズの IP電話 (050番号) 発		8円 (8.64円) / 3分			

※固定電話とはNTT東西地域回線(アナログ・INS64/1500)、ひかり電話およびNTT東西ひかりコラボにより各事業者が提供するひかり電話等およびひかりラインの固定電話を指します。

4-1. 機能一覧 (基本機能)

基本機能として下記の機能を提供いたします。

機能名		概要
発信者番号通知		発信時に、発信者番号を通知する機能
発信電話番号受信		発信者の電話番号をディスプレイに表示する(ナンバーディスプレイ相当)
代表*1	代表番号機能	代表番号着信時にグルーピングされた番号を選択し着信させる機能(順次サーチorラウンドロビン) 同一拠点内の複数回線を束ねてグルーピングすることも可能
	代表ダイヤルイン*2	代表番号機能を利用して、必要チャンネル数を確保することでPBXへ接続し、PBX配下の端末(追加番号)個々に着信可能。(ダイヤルイン)
	代表番号通知	発信時に、代表番号を通知する機能
転送	無条件転送	予め指定した着信先へ無条件で転送
	話中時転送	着信先がビジーの場合、指定先へ転送
	無応答時転送	一定時間応答しない端末に対しての呼を指定先へ転送
	不通時転送	未登録状態、電源断、故障時、圏外など端末が無反応時に、指定先へ転送
国際電話利用休止		国際通話への発信を規制する機能
発信規制		基本契約番号毎に、発信を規制したい番号(帯)を設定することにより、設定した番号への発信を規制する機能
接続前理由表示*3		発信した相手先が移転や欠番等による特定の理由コードを返却してきた場合、ガイダンス送出前に、お客様のVoIP端末へ「切断理由コード」を返却する機能(プレディクティブダイヤル利用等を想定)。
緊急通報*4*5		緊急通報(110、118、119)への接続を可能とする
ビジネスポータル		利用サービス情報、工事情報、故障情報などを確認できる Web設定変更サイトを利用して転送等の各種設定を行うことが可能

*1 Arcstar Smart PBXをご利用の場合、提供できません。

*2 ダイヤルイン番号は番号追加が必要です。(有料)

*3 レンタルVoIP端末 < VIII型 VR23-PRI [Ver2.0.0]以上 > ご利用時のみ提供可能です。

*4 0AB~J番号のみ提供可能です。

*5 提供エリアは、各消防署/警察本部/海上保安管区との接続試験を経て順次拡大いたします。詳細は弊社営業担当者までお問い合わせください。

4-2. 機能一覧（付加機能）

付加機能として下記機能を提供いたします。ご利用にあたっては別途ご利用料金が必要となります。

機能名		概要
番号追加		複数の0AB～J/050追加番号を契約し、個別番号着信ができる。
チャンネル追加		通信チャンネルを追加することにより1番号での複数通話が可能となる。
迷惑電話お断りサービス		悪意ある発信者からの迷惑電話等の発生時、着信拒否番号を設定し、該当番号からの着信を拒否する機能(番号毎に設定可能)
非通知着信拒否サービス*1		発信番号非通知の着信を拒否する機能(番号毎に設定可能)
メッセージボックス	メッセージ応答	着信時、音声ガイダンスで応答する
	留守録音	着信時、音声ガイダンスで応答し、メッセージを録音する
	着信/メッセージお預かり通知メール	着信/メッセージ録音時にE-Mailにて通知する
特定番号通知*1*2		フリーダイヤル/ナビダイヤルの番号を通知する機能
電話帳掲載・番号案内*3		0AB～J/050番号をNTT東西の提供する電話帳に掲載する。
一括転送		故障などにより着信が出来ない場合、お客さまの操作により、一括で事前に登録された転送先へ転送（開始/停止）できる機能
転送先特定番号サービス*4		0AB～J番号利用の場合、かかってきた電話を予め指定したフリーダイヤル・インテリジェントサービス（FDIS）*5または、ナビダイヤル・インテリジェントサービス（NDIS）*5の番号に転送する機能

*1 機能のON/OFFについては、お客さまご自身でWeb設定画面よりご変更いただくことが可能です。ご利用開始時には機能が「ON」になっております。

*2 Arcstar Smart PBXをご利用の場合、お客さまのご利用環境によっては提供できない場合があります。

*3 Arcstar Smart PBXをご利用の場合、提供できません。

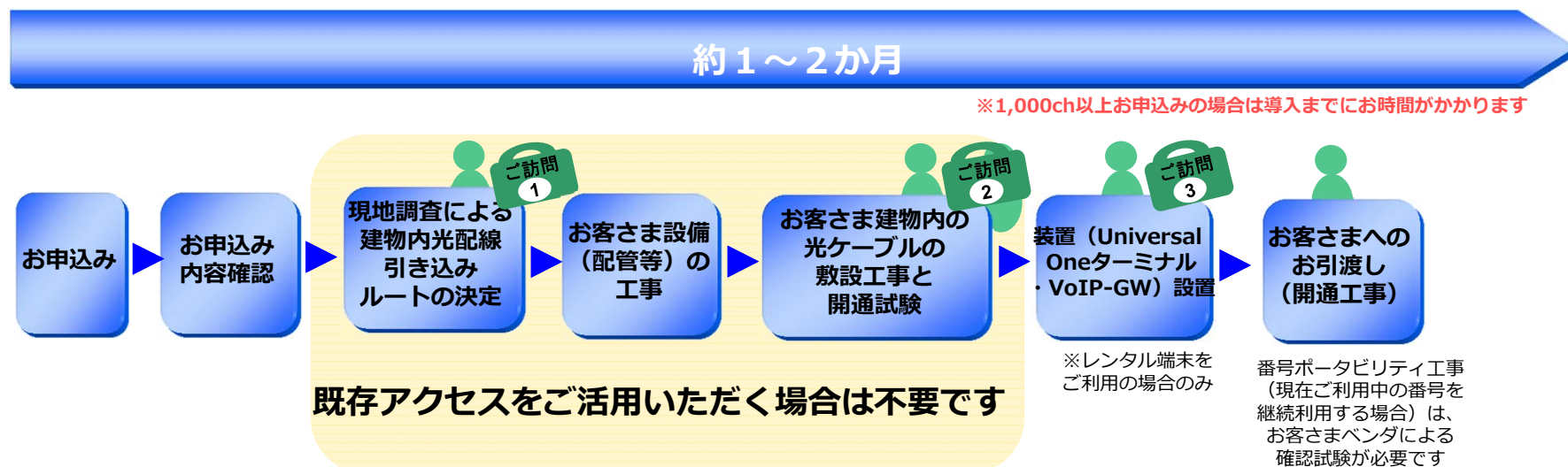
*4 0AB～J番号のみ利用可能です。

*5 FDIS/NDISで指定可能な番号、および利用できる機能に一部制限があります。

また、本機能利用の場合、IP Voiceと一緒に利用できない機能などがあります。弊社営業担当者へお問い合わせください。

5. ご利用開始までの流れ

「Arcstar IP Voice」の回線導入にかかる期間と手順は下記の通りになります。
(アクセスにArcstar Universal Oneをご利用いただく場合の一例)



ご注意事項

- ご利用開始までの間、お客さま建物へのご訪問(入館)が3回程度必要です。
(お客さまの設備状況やご利用方法により、入館の回数が増減いたします)
現地調査、敷設工事に関する建物管理会社等への作業許可(特に建物共用部や他のお客さまの占有部、セキュリティが強化されている個所について)は事前に作業許可届が必要になる場合があります。
詳細については、建物管理会社へお問い合わせください。
- お客さまの環境によって開通までかかる期間は異なります。
あくまでも目安としてお役立てください。

6. ご注意事項

【申込・開通】

電話番号・発信着信について

- ・0AB～J番号は、アクセスにArcstar Universal Oneギランティアアクセス(バーストアクセスを含む)をご利用いただき、音声品質を確保できる場合に提供いたします。
- ・ひかりラインおよび既存VoIPサービスの0AB～J番号は、Arcstar IP Voiceへの同番移行が可能です。弊社既存VoIPサービスの050番号は、Arcstar IP Voiceへの同番移行はできません。
- ・0AB～J番号はアクセス回線設置場所以外での利用はできません。回線移転時は、0AB～J番号の解約が必要です。
- ・緊急通報は0AB～J番号を利用時のみ提供可能です。但し、一部地域については未提供です。
未提供地域においては、緊急通報の利用が可能なNTT東日本・NTT西日本等の固定電話(加入電話/ISDN)をお客さまにてご用意いただく必要があります。
- ・番号案内(104番)など発信できない番号があります。※詳しくは営業担当者にご確認ください。
- ・市内へ(同じ市外局番の相手先へ)かける場合であっても市外局番からダイヤルする必要があります。
- ・フリーダイヤル・ナビダイヤルについては0120等の番号ごとに050番号からの接続可否が異なります。以下の条件などにより、発信できない場合があります。
 - フリーダイヤル、ナビダイヤル契約者側で050番号からの接続を許容していない場合
 - 他事業者が提供する0120、0800、0570番号を利用したサービスの場合

番号ポータビリティ / ひかりラインからの同番移行時

- ・番号ポータビリティ、ひかりラインからの同番移行の際、切り替え工事完了までに一部着信ができない場合があります。

通信チャネルについて

- ・利用拠点(=VoIP端末設置拠点のアクセス回線)毎に利用できる最大チャネル数は8,600となります。 ※利用構成により最大チャネル数は異なります

【装置】

- ・IP-PBX/SIPサーバ/SIPコンバータ/VoIP-TA/GWは、NTTコミュニケーションズ指定の機種及びファームバージョンのみ利用可能です。

【サービスの品質】

- ・アクセス回線ごとの通信品質につきましては、ご利用いただくアクセス回線の品質に準じます。ご利用いただくアクセス回線やお客さまデータ通信などの状況により音声通信品質が劣化するおそれがあります。

【その他】

- ・アクセスにArcstar Universal Oneギランティアアクセスをご利用いただく場合、音声品質を担保するため、音声を優先させる優先制御(ToS)が必要になります。
※CoS値の利用は不可です。(L2利用の場合、レイヤー統合が必須となるため、お客様装置にてお客様独自のタグ付け(階層化VLAN)は利用できません。)
優先制御の設定や利用の詳細な条件は、営業担当者にご確認ください。
- ・IP Voice利用時にはOCN、Universal Oneで利用できるアクセスやオプションサービスに一部制約があります。詳細は営業担当者へご確認ください。
- ・Universal One/バックアップ回線利用時の音声利用については、基本的に、「メイン回線(L2の場合、メイン(主回線))」での音声利用とし、メイン回線故障時等のみ「バックアップ回線(L2の場合、メイン(副回線))」での音声利用を可能とします。